

「大型船舶から精密機械までマルチスケールなものづくり - 住友重機械工業株式会社」

開催期日：平成27年11月16日(月)

申込締切：平成27年11月 2日(月)

大きなものを作る現場には感動がある！小さなものを作る現場にも感動がある！

明治維新以来、殖産興業に努めた日本は、災害・戦禍の重大被害の影響を受けつつも驚異的な発展を遂げてきました。様々な分野での「ものづくり」技術が我が国の経済大国・技術大国化に重要な役割を果たしてきました。

住友重機械工業株式会社は、1888年の創業以来培ってきた巨大構造物からナノテクノロジーに至るまで幅広い産業を支えるものづくりの技術を活かし、機械コンポーネント・精密機械、建設機械、産業機械、船舶・海洋、環境・プラントといった分野で、世界トップクラスのシェアを誇っています。

本見学会では、タンカーの製造工程見学、研究開発現場の見学、開発中の最新技術の紹介などを通して、まさにマルチスケールなものづくりを行う生産現場をご覧いただけます。多くの方々のご参加を企画グループ一同、心よりお待ちしております。

日 時：平成27年11月16日(月) 13時30分～16時35分

見 学 先：[住友重機械工業株式会社 横須賀製造所](#) (〒237-8555 神奈川県横須賀市夏島町19番地)

集合・解散：現地集合、現地解散です。

下記アドレスの地図をご参照の上、13:30までに住友重機械工業株式会社・横須賀製造所・技術研究所2階・第3会議室にお集まりください。

* 会場 URL http://www.shi.co.jp/company/base/office_jp/

http://www.shi.co.jp/company/base/office_jp/pdf/yokosuka.pdf

* 京浜急行線・追浜駅から京急バス4番住友重機械行(13:10発)に乗車、住友重機械前で下車。または、追浜駅よりタクシー乗車10分

* 京浜急行逗子行きは追浜駅を通りませんので、乗車しないでください。追浜駅には快速特急は停車しませんので、東京方面からは品川駅または横浜駅で、京浜急行下り久里浜または三崎口行き快速特急に乗車し、金沢文庫駅または金沢八景駅で各駅停車浦賀行きに乗り換えてください。

コーディネータ：中村 明生 (東京電機大学)、徳永 仁史 (産業技術総合研究所)

次 第(予定)：

時 間	内 容	講師・説明担当
13:30	集 合	
13:30～13:35	開 会 挨拶 (主催者)	
13:35～13:50	横 須 賀 製 造 所 紹 介 横須賀製造所について概要のご紹介	
13:50～14:45	造 船 所 見 学 タンカーの造船工程 (予定)	
14:45～15:00	休 憩	
15:00～15:50	技術研究所、メカトロニクス事業部 見 学 技術研究所、メカトロニクス事業部のいくつかのトピックス	
15:50～16:20	技 術 紹 介 開発中のピエゾアクチュエータとその応用 (予定)	
16:20～16:30	質 疑 応 答	
16:30～16:35	閉 会 挨拶 (主催者)	
16:35	解 散	

主催：公益社団法人 精密工学会 企画：事業部企画第3グループ

協賛 (予定)：応用物理学会/計測自動制御学会/システム制御情報学会/情報処理学会/人工知能学会/電気学会/電子情報通信学会/
日本オプトメカトロニクス協会/日本機械学会/日本材料学会/日本自動認識システム協会/日本船舶海洋工学会/日本燃焼学会/日本バーチャルリアリテ
ィ学会/日本ロボット学会/ヒューマンインタフェース学会

★協賛団体にご所属の方は会員価格にてご参加いただけます。

定 員：20名 (先着順で定員になり次第締切ります。なお、見学先に事前に名簿を提出し、同業者の方はお断りする場合がございます。)

参 加 費：会 員 (賛助会員および協賛団体会員を含む) 3,000円、非会員 4,000円、学生会員 無料 *参加費は消費税を含みます。

申 込 方 法：ホームページ (https://www2.jspe.or.jp/form/koshukai/koshukai_form.html) からお申込み下さい。

申 込 先：公益社団法人 精密工学会 (〒102-0073 東京都千代田区九段北1-5-9 九段誠和ビル2F, 電話 03-5226-5191, Fax03-5226-5192)